

女子決勝戦評

チーム名		11		6		チーム名
宮和田	46	15	VS	6	23	大野
		13		3		
		7		8		
1Q	大野は地区予選決勝戦のリベンジマッチとなる。大野の#12のボールスタート。シュートにはつながらず、宮和田がリバウンドからのセカンドプレイ、宮和田#10がバスケットカウントにより先制点を決める。その後、大野#9がミドルシュートを決め返し、両者譲らないスタートとなった。1Q終盤、宮和田が2本のミドルシュートを連続で決め、11-6で1Q終了。					
2Q	宮和田ボールのスタート。宮和田#11セカンドプレイで2Q先制点を決める。開始2分、大野#13ベースラインからドライブに行くが、ファールとなり2ショットになる。開始4分、大野がタイムアウトを取り、仕切り直しを図る。その後リングに積極的に攻め続けるが、宮和田の高さに苦戦をする。しかし、大野#10のスティールで2点を確実に決めきり、26-12で2Q終了。					
3Q	勢いに乗りたい大野ボールからのスタート。開始2分まで両者譲らず試合は流れるが、宮和田#4のミドルシュートが3Q先制点となる。大野は果敢に攻め続けるが、なかなか得点に結びつけられない。大野#9がドライブシュートを決めるが、宮和田は確実に点数を重ね続け、点差は縮まらない。39-15で3Q終了。					
4Q	宮和田ボールのスタート。宮和田#11がリバウンドからの4Q先制点を決める。追いつきたい大野。大野#10が右ドライブを奇麗に決めきる。開始4分半、宮和田がタイムアウトを取る。タイムアウト明け、大野はマンツーマンプレス仕掛け始める。お互いに点を取り合う流れとなるが、大野#4が終了間際ミドルシュートを決め、46-23で試合終了となった。					